






〈本体商品の取付情報〉









年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類				
					型番	主な付属品			希望小売価格（税込）
H18/10~H25/6	H92W系	オーディオレス車 注1	2D	KK-M27DⓀ	 注5	4,400円	注6		
		純正オーディオ付車	標準の1Dラジオ+ポケット付車 注2	2D	KK-M27DⓀ	 注5	4,400円		
			D.OPのオーディオ付車 注3	2D	KK-M24FPⓀ	 注7	3,850円		注8,9,10
			異形パネル一体ラジオ付車 注4	2D	KK-M27DⓀ	 注5	4,400円		
				2D	KK-M24FPⓀ	 注7	3,850円		注11,12
	X	取付不可							

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。


※KK-M27DⓀ（希望小売価格4,400円、税込）は、メーカー標準のラジオ付車、ディーラーオプションのオーディオ付車の全てに2D一体機、1D+1Dサイズ、1Dサイズの取付けが可能となるカーステレオ本体取付キットです（KK-M27DⓀにはブラケットも付属されており、2D一体機の取付けも片側3点止めが可能です）。

- (注1) H22/8以降は全車オーディオレスが標準です。
- (注2) メーカー標準で1DINラジオ+ポケットが装着されている車種（H18/10~H20/9車の場合で、H20/9以降は設定がありません）。
- (注3) ディーラーオプションのオーディオ付車（ディーラーオプションのアタッチメントキットを使用している車種）の場合。
- (注4) メーカー標準の異形パネル一体ラジオ（H18/10~H22/8車のE系/M系の4AT仕様車に標準のMD・CD一体AM/FMラジオで、H22/8以降は設定なし）付車の場合は、クラスター窓口が大きすぎて異形のため取付不可。
- (注5) KK-M27DⓀにはブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル（2D用）、配線コネクタ（14P）等が同梱されています。
- (注6) 取付キットに同梱のブラケットを車両側へ取付けるネジ（φ5×16、タッピングネジ）4本を別途用意する必要があります。
- (注7) KK-M24FPⓀには窓口の隙間を埋めるパネル（2D用）、配線コネクタ（14P）等が同梱されています。
- (注8) 2D一体機を取付ける場合はKK-M24FPⓀを使用し、1Dサイズを取付ける場合はKK-M14FPⓀ（希望小売価格3,850円、税込）を使用します。
- (注9) 2D一体機の純正ブラケットへの取付けは片側2点止めになります。
- (注10) 1Dサイズは上段への1D取付けのみが可（1D+1D取付けを行う場合は取付キット KK-M27DⓀを使用します）。
- (注11) 少し奥に引っ込んだ取付けになり、1Dサイズ製品のフラップモデル（AVH-P900DVAなど）では、下スペースへの取付けはフラップが当たって取付けられない場合がありますので、取付キット KK-M27DⓀの使用をお奨めします。
- (注12) 1D+1D取付けの場合も、パネルキットはKK-M24FPⓀを使用します（純正ブラケットの上下段の穴ピッチが50mmのため、1D+1D取付時にKK-M14FPⓀは使用できません……但し、1Dサイズ1機種のみ取付時はKK-M14FPⓀを使用します）。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

